

- 大阪市は、森林を保有していないことから、大消費地として木材利用の拡大や普及啓発活動をとおして、森林整備の促進を間接的に支援してまいります。
- 令和6年度においては、次世代を担う世代が木材に触れ合うことを目的に、新大学キャンパスのエントランス部分の木質化を実施しました。
- また、区役所や本庁舎といった市民利用施設において、利用者が身近に木のぬくもりを感じられるよう窓口カウンター、椅子、屋外ウッドデッキ等の整備を実施しました。

□ 事業内容

国産木材を使用した住吉区役所ウッドデッキ改修事業（施設名 住吉区役所）

- ・国産木材を活用して、区役所3階屋上庭園及び1階中庭のウッドデッキの改修を実施することで、利用者が木のぬくもりを感じることができるような憩いの場を創出した。

【事業費】54,244千円（うち譲与税54,244千円）

【実績】3階屋上庭園、1階中庭



□ 事業スキーム

- ・制限付一般競争入札

□ 工夫・留意した点

- ・多くの来庁者にとって憩いの場となるよう国産木材を活用したベンチを設置した。
- ・木材の素材や色について、長期間利用できるよう配慮して選定した。

□ 基礎データ

①令和6年度譲与額：337,851千円	②私有林人工林面積（※1）：0.00ha
③林野率（※1）：0.00%	④人口（※2）：2,752,412人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より